

2 学年 学級活動指導案

1 題 材 携帯電話やインターネットの利用について考えよう

2 目 標

ネットワークを通じた情報収集や発信を行う際のマナーを学び、ネットワーク社会に適切に参加しようとする態度を身に付ける。

3 指導計画（全4時間）

主な学習内容及び学習活動	時 間	評価計画
1 グループコミュニケーションの内容について学ぶ。	1 時間	○ 目的に応じて様々な情報の収集や発信があることを理解する。
2 実態調査によるアンケートを行う。	1 時間	○ 自己を振り返る。
3 ネットワーク通信のなかでコミュニケーションの在り方を考える。	2 時間 (本時1/2)	○ 情報モラルを意識した上で、表現方法を選択する必要があることを理解する。

4 本時の目標

ネットワーク通信のなかで、コミュニケーションを行う上での注意点を考える。

5 情報モラル教育の指導領域 情報社会の倫理

6 学習指導過程

学習内容及び学習活動	指導上の留意点	評 価	資料・準備
1 グループコミュニケーションの手段について、メーリングリストやWWW上の掲示板、チャット等があることを学ぶ。	○ それぞれの特徴について具体的に説明する。	○ それぞれのグループコミュニケーションの特徴が理解できたか。	学習ノート
2 前回実施したアンケート結果を聞き、自校の状況がどのようになっているかを知る。	○ 他人事ではなく、一人一人の身近なものであることに気付かせる。		アンケートの結果
3 ネットワーク上で、自分や相手の真意が間違っって伝わった経験はないか考える。	○ 「知らないよ(^_^)」と「知らないよ(-_-#)」の具体例を示し、受ける印象の違いを考えさせる。		
4 実際に掲示板であった事例を聞き、自分たちの環境と照らし合わせ、問題点について話し合う。	○ 自分の生活を振り返り、適切なコミュニケーションが取れるようにモラルについて考えさせる。	○ ネットワーク上でコミュニケーションを行う上での注意点を理解できたか。	学習ノート